測色計(デスクトップタイプ)と CM-S100w によるヘイズ測定手順

【測定準備】

(校正)

- 1. 測色計と PC を USB ケーブル(または RS-232C ケーブル)で接続。
- 2. PC の電源を ON し、CM-S100w を起動。
- 3. 測色計の電源 ON。
- 4. CM-S100w の「ファイル」- 「テンプレート」- 「テンプレートの読み込み」から透過ヘイズ測定用テンプレート(.mtp)を読み込む。(または、作成した測定データファイル(.mes)を読み込む。)
- 5. CM-S100wにて「接続」アイコンをクリック。
- 6. CM-S100wにて「測定条件」アイコンをクリック。
- 7.「測定条件設定」にて「透過」を選択し、「オパシティ/ヘイズモード」にチェック。「OK」をクリック。
- 8. 測色計の反射サンプルホルダに LAV マスクと白色校正板をセット。
- 9. CM-S100wにて「校正」アイコンをクリック。
- 10. CM-S100wにて「0%校正」ウィンドウが自動的に表示される。
- 1 1. 測色計の透過試料室の積分球側にゼロ校正板をセット。透過試料室カバーを閉じる。
- 12. CM-S100wにて「0%校正」をクリックして実行。
- 13. CM-S100wにて「100%校正」ウィンドウが自動的に表示される。
- 14. 測色計の透過試料室からゼロ校正板を取り出す。透過試料室カバーを閉じる。
- 15. CM-S100wにて「100%校正」をクリックして実行。

【ヘイズ測定モード起動後1回目に「基準色測定」または「測定」アイコンをクリックしたとき】 (ヘイズ基準の測定)

- 16. CM-S100wにて「白バック基準(試料なし)測定」ウィンドウが自動的に表示される。
- 17. 測色計の反射サンプルホルダに白色校正板をセット(確認)。
- 18. 測色計の透過試料室内に試料が無いことを確認。透過試料室カバーを閉じる。
- 19. CM-S100wにて「OK」をクリックして「白バック基準(試料なし)測定」を実行。
- 20. CM-S100wにて「黒バック基準(試料なし)測定」ウィンドウが自動的に表示される。
- 21. 測色計の反射サンプルホルダにゼロ校正 BOX をセット。
- 22. 測色計の透過試料室内に試料が無いことを確認。透過試料室カバーを閉じる。
- 23. CM-S100wにて「OK」をクリックして「黒バック基準(試料なし)測定」を実行。 (ウィンドウが自動的に表示され、[24]を表示。※自動で表示されない場合は以下の測定アイコン クリックから実施。)

【ヘイズ測定モード起動後2回目以降に「基準色測定」または「測定」アイコンをクリックしたとき】 (試料のヘイズ測定)

- 24. CM-S100wにて「白バック測定」ウィンドウが自動的に表示される。
- 25. 測色計の反射サンプルホルダに白色校正板をセット(確認)。
- 26. 測色計の透過試料室の積分球側に測定試料をセット。透過試料室カバーを閉じる。
- 27. CM-S100wにて「OK」をクリックして「白バック測定」を実行。
- 28. CM-S100wにて「黒バック測定」ウィンドウが自動的に表示される。
- 29. 測色計の反射サンプルホルダにゼロ校正 BOX をセット(確認)。
- 30. 測色計の透過試料室の積分球側に測定試料をセット(確認)。透過試料室カバーを閉じる。
- 31. CM-S100wにて「OK」をクリックして「黒バック測定」を実行。
 - 注:「白バック測定」ウィンドウにて「ヘイズ基準」を選択すると、手順 1 6 に飛び、 1 6 \rightarrow 1 7 \rightarrow 1 8 \rightarrow 1 9 \rightarrow 2 4 \rightarrow 2 5 \rightarrow 2 6 \rightarrow 2 7 の順となる。 「黒バック測定」ウィンドウにて「ヘイズ基準」を選択すると、手順 2 0 に飛び、 2 0 \rightarrow 2 1 \rightarrow 2 2 \rightarrow 2 3 \rightarrow 2 8 \rightarrow 2 9 \rightarrow 3 0 \rightarrow 3 1 の順となる。